

問い合わせ先

第二管区海上保安本部 海洋情報部

監理課専門官 霜鳥 史郎

電話 022-363-0111 (内線2511)



平成26年3月25日

第二管区海上保安本部

八戸港の海図を全面的に改訂します

八戸港の最新版の海図を3月28日に発行します。

今回の改訂で、八戸港の海図は、ほぼ全域が東日本大震災後の最新の水深測量成果により、リニューアルされます。

1. 海上保安庁では、東日本大震災発生以来、被災港湾の航海の安全を確保するため、測量船や航空機による水深測量を継続して実施しています。

八戸港については、平成23年7月～8月に行った航路や主要な岸壁付近を対象とした水深測量の成果を使用して、平成24年1月に海図を改訂（改版）しています。

今回の改訂では、当庁航空機による航空レーザー測量（平成24年8月）、測量船「天洋」による水深測量（平成24年9月～12月）の成果に加え、青森県等が港湾施設の復旧工事にあわせて行った水深測量の成果などを使用して、漁網などの存在により測量することのできなかつた一部の海域を除くほぼ全域を最新の内容にリニューアルします。

鮫角周辺については、昭和23年以来、約65年ぶりに取得することができた精細な海岸線や水深の情報を海図に反映することになります。

2. 今回の改訂による主な変更箇所

- ・ 全域にわたり、津波によると思われる自然の海底とは異なる異状物が多数点在しています。
- ・ 4号ふ頭東側から市川船だまり北側に至る間の沖合には、水深が約0.5m～2.5m浅くなっている箇所があります。
- ・ 馬淵川河口付近は、水深が最大で約4m浅くなっています。
- ・ 蕪島の沖合には、水深が約0.3m～1.4m浅くなっている箇所があります。

3. 海図の概要

海図番号	図名	縮尺	図積	価格[税込]	発行日
W65*1	八戸港	1/12,000	全紙*2	3,360円*3	平成26年3月28日
JP65*1	HACHINOHE KO	1/12,000	全紙*2	3,360円*3	平成26年3月28日

*1 W65は日本語・英語で併記された海図、JP65は英語のみで表記された海図

*2 図積 全紙とは、用紙の寸法が約109cm×77cmの大きさのもの

*3 現在の消費税率(5%)による税込価格で、平成26年4月1日から価格が改定されます

※ 消費税率の変更（平成26年4月1日）に伴い、海図など水路図誌の価格は、平成26年4月1日から消費税8%を含む価格に改定されます。

航海用海図	図積	全紙	1 / 2	1 / 4
(平成26年4月1日～)	価格(税込)	3,456円	2,700円	2,160円

4. 海図は最寄りの水路図誌販売所又は取次店で購入できます。販売所等については、以下のホームページ「海図の購入方法（水路図誌販売所）」や当庁刊行の水路図誌目録をご覧ください。

ホームページ（海図の購入方法）

<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KOKAI/ZUSHI3/default.htm>

今回の八戸港の海図改訂による主な変更箇所

